

令和2年度「長崎県教育委員会服務規律強化月間」実施結果報告書

所属名	大村市立三浦小学校		作成者	職名	教頭
電話番号	(0957) 52 — 4318			氏名	川内 政雄
1 年間の実施内容（取組状況・実績等）					
4月	実施テーマ	「体罰の禁止」「セクハラ・わいせつ行為の防止」			
<ul style="list-style-type: none"> ・体罰防止について、「体罰によらない指導」を職員会議で職員に指導し、意識を高めた。 ・自己目標管理シートに「体罰によらない指導」の項目を記入させ、注意喚起した。 ・職員会議において、「心と体に関するチェックシート」を実施。具体的な報告はなかったが、自己分析・意識の向上ができた。 					
取組状況チェックリスト					
<input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。					
取組の評価・改善点					
<ul style="list-style-type: none"> ・体罰防止では、自己目標管理シートに記載することで、面談時にも確認でき、職員の意識向上が図られた。 ・「心と体に関するチェックシート」の実施によって、自己分析ができ、注意喚起にもつながった。 					
7月	実施テーマ	「情報セキュリティ対策の徹底」「公金等の不正処理の防止」			
<ul style="list-style-type: none"> ・成績や個人情報等のデータ管理について、USBの取り扱いを職員全体で共通理解し、注意喚起・指導を行った。 ・公金の適正な事務処理確認を複数の職員で行った。また、公金を残置しないよう、金庫の使用等、適宜職員に対して指導・確認を行った。 					
取組状況チェックリスト					
<input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。					
取組の評価・改善点					
<ul style="list-style-type: none"> ・USBの取り扱いについては、学期末に特に注意・指導を行った。 ・公金の事務処理確認を事務主任・教頭・校長で行い、執行状況を確認した。職員会議等で机の中に公金を残置しない、金庫を使用する指導を行い注意喚起した。 					
12月	実施テーマ	「飲酒運転の根絶」「体罰の禁止」			
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルス感染症防止に伴い、学校・地域関係の酒席はなくなった。個人的な飲酒については、翌日の運転に配慮した時間と酒量について指導を行った。 ・コンプライアンス通信100・101号(不祥事)を全職員に配布し、体罰根絶のため事例研究を行った。 					
取組状況チェックリスト					
<input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。					
取組の評価・改善点					
<ul style="list-style-type: none"> ・アルコール成分の分解に要する時間を具体的な酒量で示すことによって、酒量と就寝時間を計算し、行動することを意識させた。 ・コンプライアンス通信100号で示してあった不祥事の原因別分類表とそれに基づく、101号の具体的事例を職員に周知・指導することで職員の予防意識が高まった。 					

2 服務規律委員会	
委員会名	三浦小学校服務規律委員会
構 成 員	所属内委員（4名 構成員：校長・教頭・生活指導主任・養護教諭） 外部委員（12名 役職等：PTA会長・学校支援会議構成員）
活動内容 (主なもの)	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員への啓発資料の作成 ・教職員相互による不祥事防止チェック(7つの行動指針) ・外部委員を交え率直な意見を出し合い、取組の改善に生かすようにする。
	活動内容の評価・改善点 <ul style="list-style-type: none"> ・具体的で、自分に置き換えて考えるような資料を用意し、啓発を継続していく。 ・放課後など何気ない会話の中に「気を付けて」「こんなことしていましたよ」等、管理職が言うことで意識を高めた。 ・外部委員への情報提供をさらに丁寧に行っていく。
3 年間を通しての計画の達成状況	
	年間を通しての取組状況チェックリスト <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けた職員の意識が維持・継続されるような心に届く取組ができたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組ができたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 自己分析チェックシートは正直に回答できる環境下で実施されたか。
	年間を通しての取組の評価・改善点 <p>【評 価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期やタイミングを考慮しながら、適宜声かけや確認を行うことで、緩急のついた指導ができた。 ・「心と体に関するチェックシート」は、職員会議中に行い、確実に実施できた。 <p>【改善点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本校独自の意識高揚を図れる取組を複数実施したい。
	■ 管理職員による職員に対する指導状況 (不祥事発生に伴う「綱紀の保持」の通知があった場合に全所属が記入します。)
	① 指導年月日：令和 2年6月18日（通知日：令和2年6月16日） 指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。） <ul style="list-style-type: none"> ・「教職員の綱紀の保持について」配布指導。事故注意喚起。事故後の対処指導。

資料添付	有	・	無
------	---	---	---

※様式枠の大きさは適宜変更してください。

※各所属で作成された資料等があれば、今後の取組の参考とするため、積極的に添付してください。また、添付資料を含め電子メールで送信されても結構です。